
~ The iDOLM@STER produce freedom ~ **Pとアイドルの不思議な日常**

3MX

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

I・M・P・F \ The iDOLM@STER produ
ce freedom \ Pとアイドルの不思議な日常

【Nコード】

N9465Y

【作者名】

3MX

【あらすじ】

またまた忍が現れた
今度の世界は『The iDOLM@STER』忍よ。お前の力で
トップアイドルを育て上げよ

きらめく舞台へ

さらなる高みへ

いまこそ駆け上がれ

『I・M・P・F』The iDOLM@STER produ
ce freedom』Pとアイドルの不思議な日常』

始まるよ

第一話 ～Pになります～

うっす！

みんな、元気にしてるか？

俺のことは知ってるよな

そう『忍竹薫』だ

何故か分からないが

気が付いたら知らない家にいた。その家の表札には『忍竹』と書かれてた

それよりも、どうやら今日は高校の入学式らしい

なぜそんなことを言うのかって？俺が高校生になるからじゃないか

月日が経つのはあっという間である

そして三年間が過ぎこの度、高校を卒業する事になりました

まあ、いろんな所にいって

かなりのハイスペックとなった自分には高校というのはかなり退屈なモノでしかなかった

普段、授業は寝ているのに点数をとれるのを妬まれたりしたが、流石スルースキルはA+といったところかな

喧嘩とかはしたけど、とりあえず俺の勝ちは確定していた

喧嘩をふっかけてきた奴にグラットンを見せると『すいまえんでした。許して下さいあ；；』とプリケツ土下座で謝罪をしたから許してやると勝手に俺の家来になっていた

高校では一種の伝説になっていたらしい
卒業後に知ったがな

家は一人暮らしだから家具や食器、洗剤とかは最低限ある
それに麻帆良での稼ぎと魔法世界での稼ぎがあるから、このまま遊んで暮らせる
だからとはいえ、何か仕事を探さないとな

家は都心にあるから、歩いて探すのもありだなんてか高校生活であまり都心には行ってないから散歩ついでに見てくるか

〈都心散歩中〉

『離して下さい』

『やめて下さい。嫌がってるじゃないですか』

『釣れないなあ。ちょっとくらいいいじゃん』

やれやれナンパですか

俺がチラッとナンパ師をみるとソイツは俺の知り合い（名をヤス）

だった

また強引に誘おうとしてるのか…やれやれ

「そこまでにしてやれよヤス」

『誰だ！って忍の兄貴じゃないっすか！？』

「久しぶりだな。といっても卒業式以来だから5日ぶりか」

「そうっす。その兄貴は何の用でここに」

「いやな、嫌がっているのにしつこいナンパにちょっと説教をしに来たんだ」

「うっ……すいません」

「前にも言っただろ。女性は優しく接してやるのだったな。悪いな、コイツにはキチンとお仕置きしとくから、ほらどっか行った」

『は、はいい〜』

『ありがとうございます』

カカカッ

「でヤス。いくら気が弱そうな女の子だからって無理やりはよくねえ。男としての器が疑われる分かったか」

「へい！」

「もう強引なナンパはするなよ。じゃあな」

「兄貴、ありがとうございます」

俺は手だけ軽く振ってヤスと別れた

さて、適当に歩くか

移動カッター

『おお、その君。少し時間いいかい』

突然、オジサンに話しかけられた

「いいですけど」

俺はオジサンにスタブに連れてかれた

「いや〜いきなり話しかけてすまなかつね。私はこういつ者だよ」

何々？アイドル事務所765プロ社長 『高木』

へえ〜社長さんか

でも俺なんか何の用だ？

「いやいや。こちら時間も有り余ってたので」

「そうか…早速で悪いけど君、プロデューサーをやってみないかい？」

第一話 ～Pになります～（後書き）

『ネギまー！』に詰まったら書く感じですのであしからず

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9465y/>

I・M・P・F ~ The iDOLM@STER produce freedom ~ Pとアイドルの不思議な

2011年11月28日11時46分発行